

令和3年度
全国体力・運動能力、
運動習慣等調査の結果概要

忠岡町教育委員会

令和3年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査 忠岡町結果概要公表について

(1)調査の目的

- 子どもの体力等の状況に鑑み、国が全国的な子どもの体力の状況を把握・分析することにより、子どもの体力に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- 教育委員会、各学校が全国的な状況との関係において自らの子どもの体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、子どもの体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- 各学校が児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康に関する指導などの改善に役立てる。

(2)調査の対象学年

- 小学校第5学年、特別支援学校小学部第5学年（令和3年4月から7月に調査を実施した学校・児童生徒数 大阪府602校 男子22,433人、女子21,621人）
- 中学校第2学年、中等教育学校第2学年、特別支援学校中学部第2学年（同 大阪府297校 男子20,471人、女子19,248人）

(3)調査の内容

①児童生徒に対する調査

ア 実技に関する調査(測定方法等は新体力テストと同様)

- ・小学校調査 [8種目] 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ
- ・中学校調査 [8種目] 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、持久走(男子1500m、女子1000m)、50m走、立ち幅とび、ハンドボール投げ ※持久走か20mシャトルランのどちらかを選択(忠岡町は、20mシャトルランを選択。)

イ 質問紙調査

- ・運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査

②学校に対する質問紙調査

- ・子どもの体力向上に係る取組等に関する質問紙調査

(4)調査の方式 悉皆調査

(5)調査を実施した忠岡町の学校・児童生徒数

- 実施校数 ・小学校:2校 ・中学校:1校
- 実施児童生徒数 ・小学校:男子66人 女子74人
 ・中学校:男子67人 女子58人

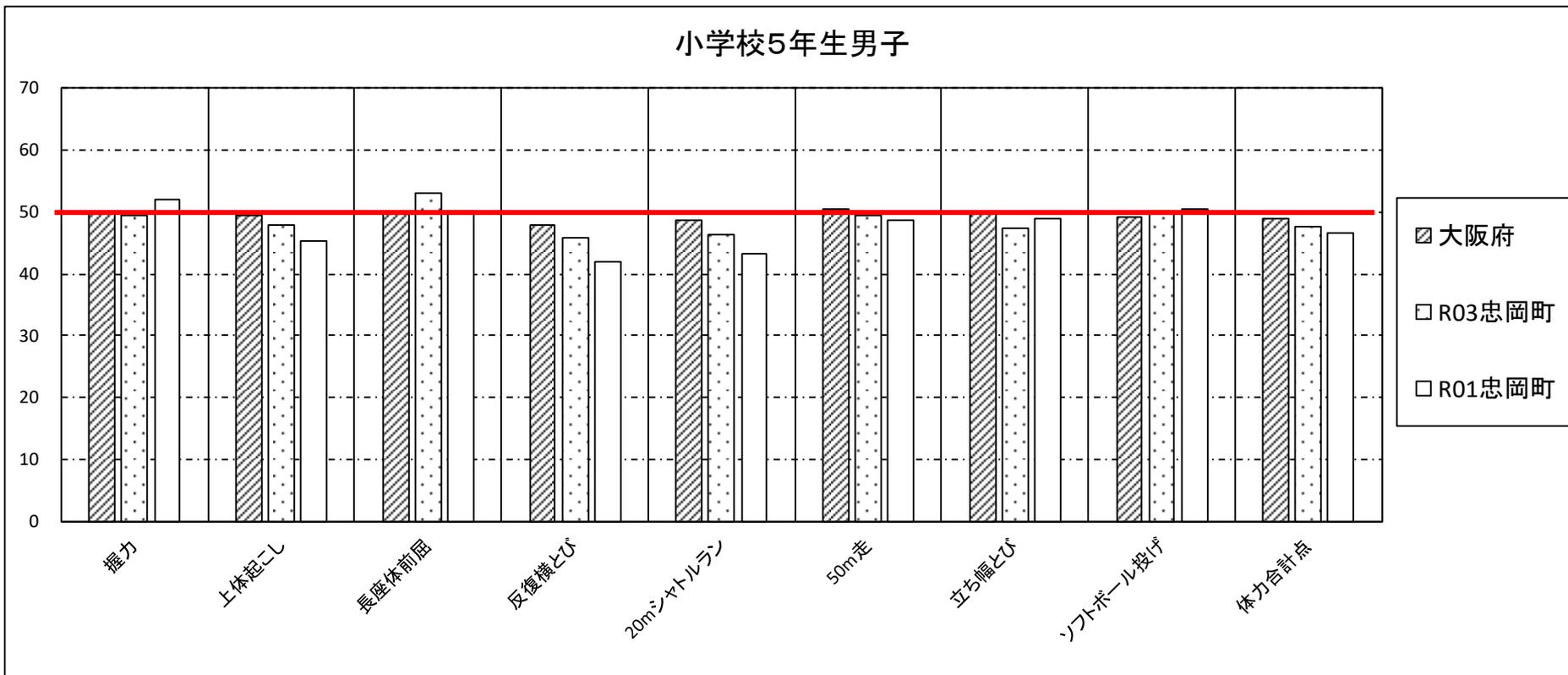
公表に関する配慮事項について

令和3年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査要領に基づき、次の点に配慮し公表する。

- 忠岡町教育委員会は、保護者や地域の住民に対し、町内における教育及び教育施策に関する説明責任を果たす観点から、調査結果を公表する。
- 本調査の目的及び調査結果が体力や運動能力、運動習慣の特定の一部である。
- 学校ごとの児童生徒の体力・運動能力、運動習慣等の結果が明らかになる公表は行わない。
- 本町の特徴的な成果と課題を公表する。

全体の概要について I (体力・運動能力に関する調査より)

忠岡町の小学校5年生男子の体力バランス(全国平均を50として、8種目を数値化。)

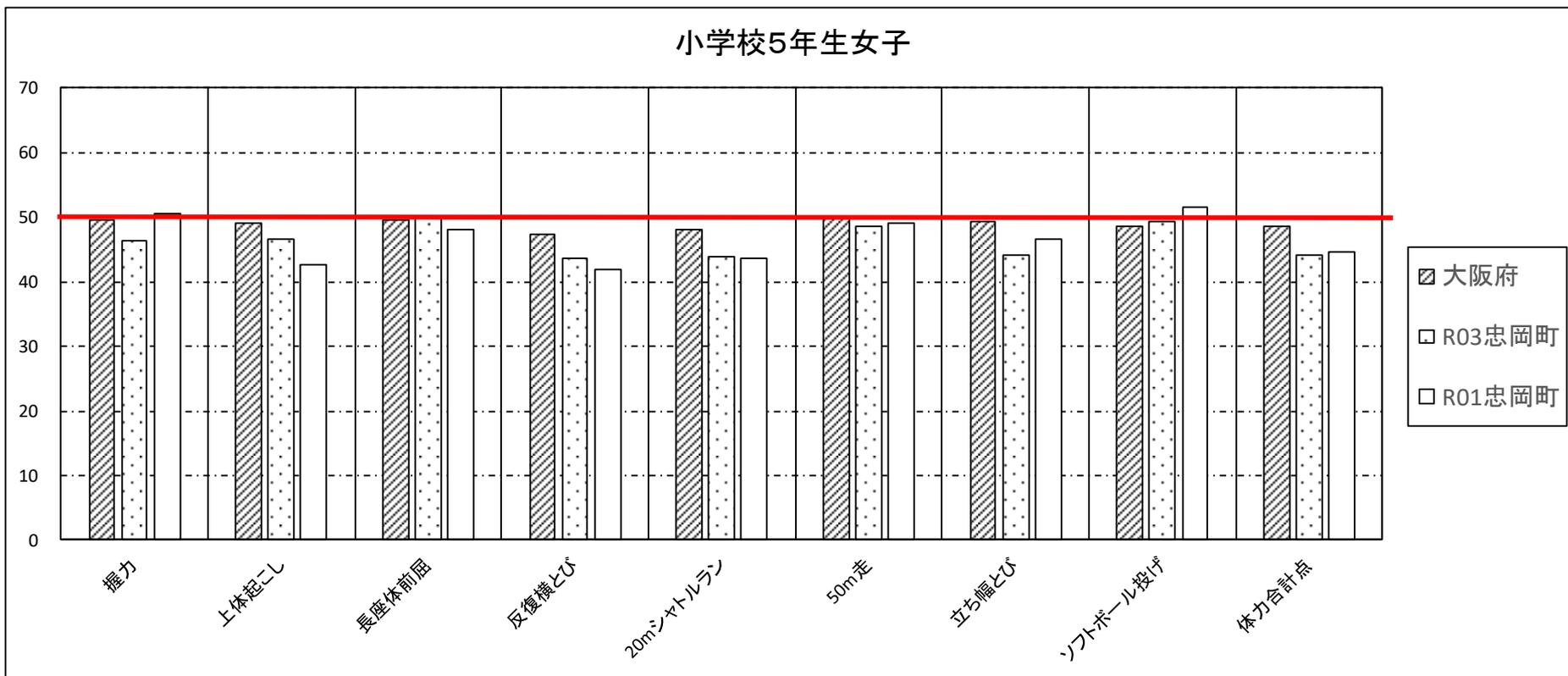


〈小学校・男子〉

・全8項目のうち、「長座体前屈」は、全国・府と比して高いといえる。一方、「上体起こし」、「反復横とび」、「20mシャトルラン」「立ち幅とび」の4項目については、全国・府と比して低く課題がみられる。「握力」「50m走」「ソフトボール投げ」の3項目については、ほぼ同等といえる。R1年度から合計点が伸びており、やや改善傾向といえる。

全体の概要について I (体力・運動能力に関する調査より)

忠岡町の小学校5年生女子の体力バランス(全国平均を50として、8種目を数値化。)

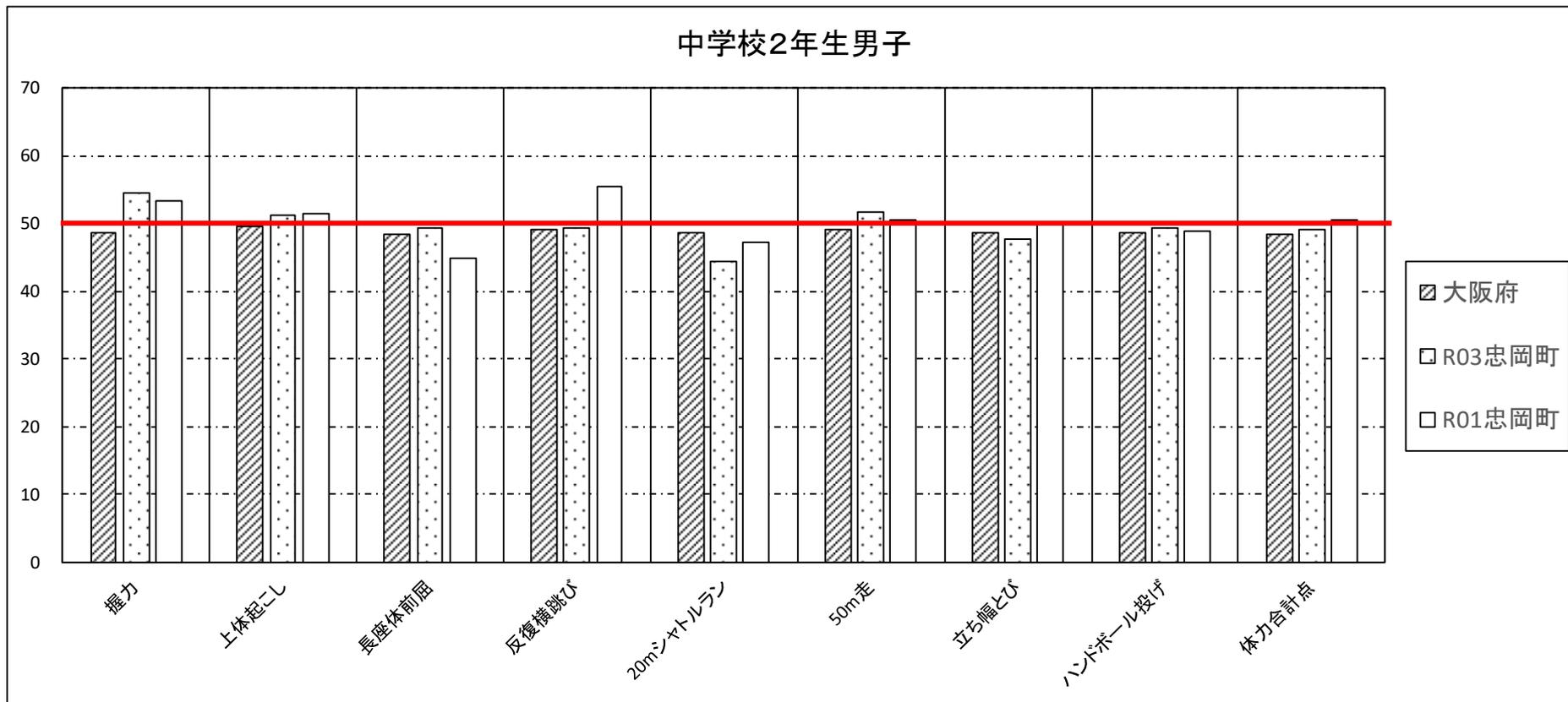


〈小学校・女子〉

・全8項目のうち、「長座体前屈」「50m走」「ソフトボール投げ」の3項目は、全国・府と比してほぼ同等といえる。一方、「握力」「上体起こし」「反復横とび」「20mシャトルラン」「立ち幅とび」の5項目については、全国・府と比して低く、その中でも「握力」「立ち幅とび」の2項目はR1年度よりも下がっている。合計点も低く、全体的に課題がみられる。

全体の概要について I (体力・運動能力に関する調査より)

忠岡町の中学校2年生男子の体力バランス(全国平均を50として、8種目を数値化。)

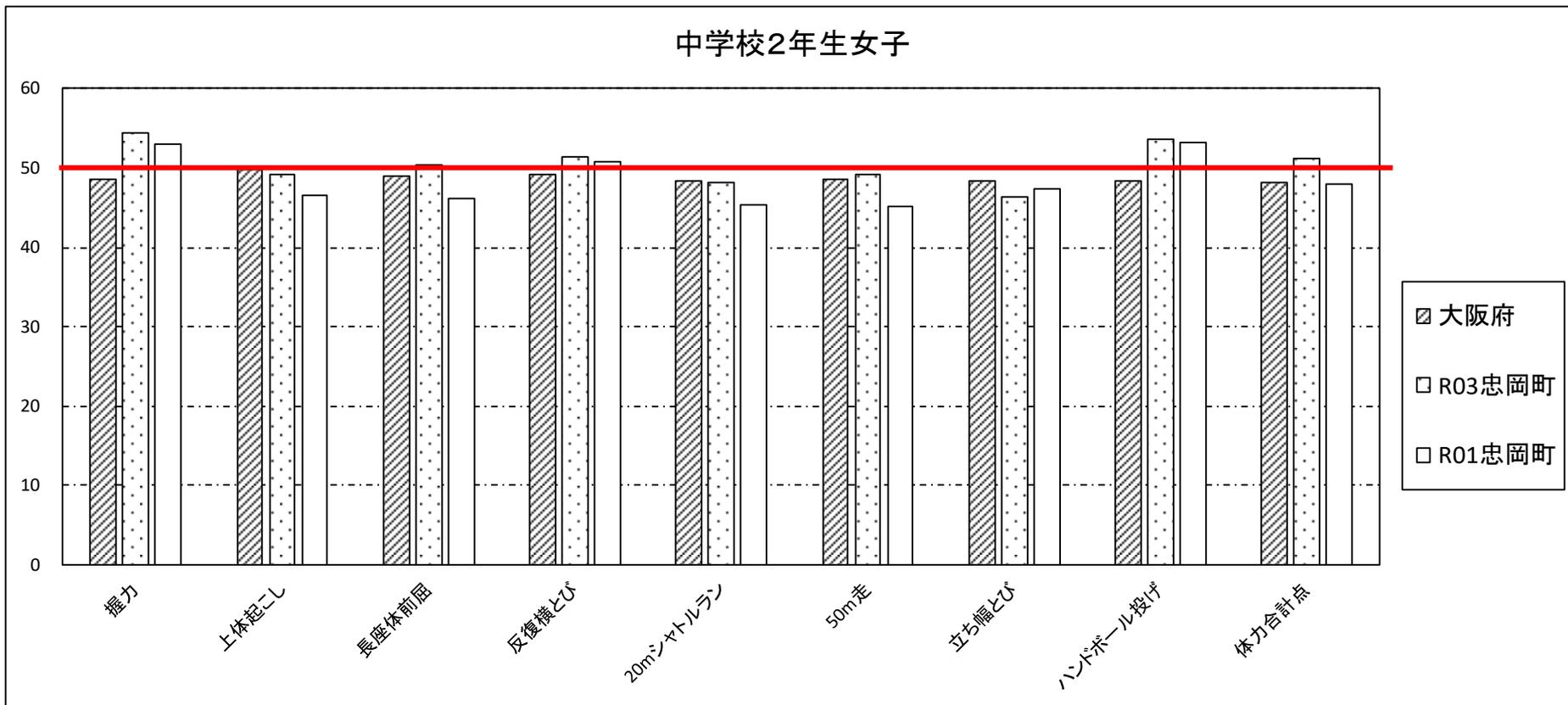


〈中学校・男子〉

・全8項目のうち、「握力」は全国・府と比して大幅に高いといえる。一方、「20mシャトルラン」は、全国・府と比して低く課題である。その他の項目については、ほぼ同等といえ、全体的に平均的な体力・運動能力があるといえる。

全体の概要について I (体力・運動能力に関する調査より)

忠岡町の中学校2年生女子の体力バランス(全国平均を50として、8種目を数値化。)



〈中学校・女子〉

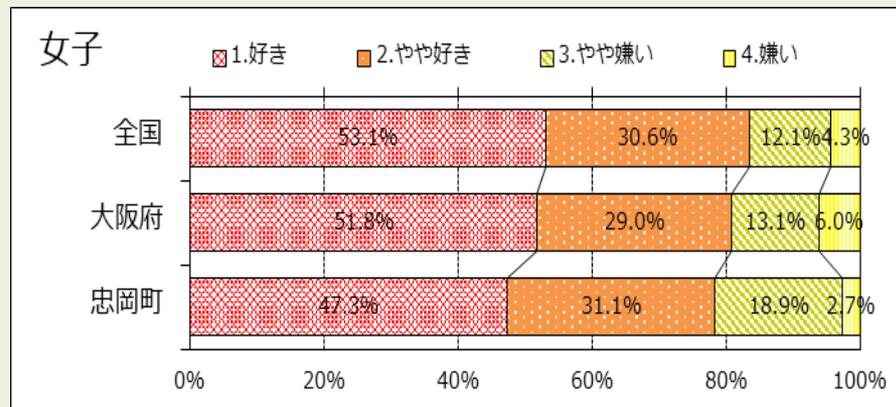
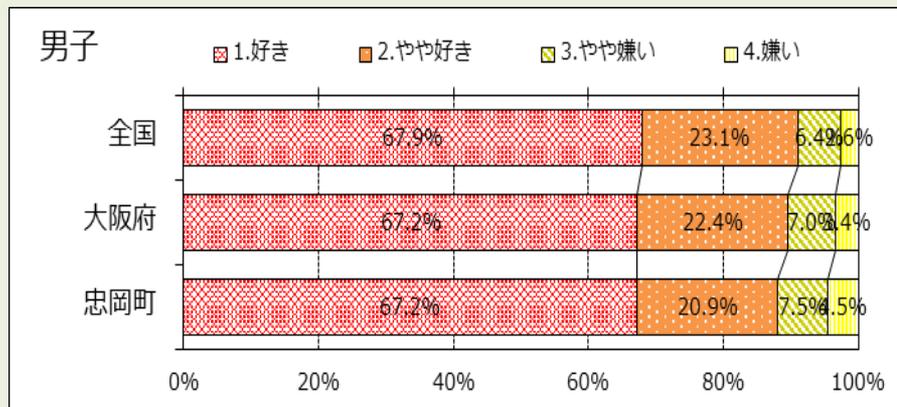
・全8項目のうち、「握力」「反復横とび」「ハンドボール投げ」の3項目は全国・府と比して高いといえる。「立ち幅とび」で課題がみられるが、合計点は高く、R1年度からも伸びてきており、改善傾向といえる。

全体の概要についてⅡ（運動習慣等に関する調査より）

①「運動は好きですか」

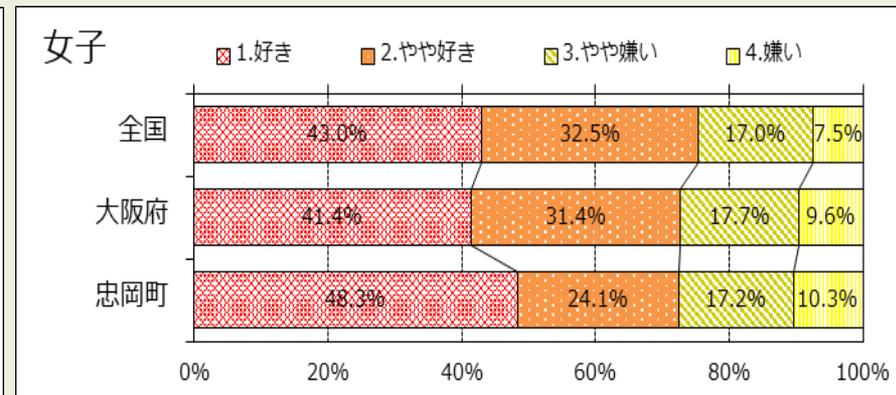
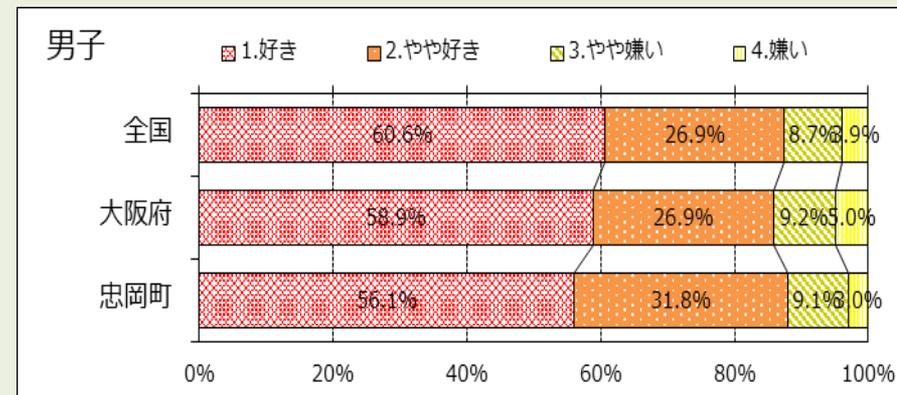
小学校

運動について、「好き」「どちらかという好き」と答えた児童は、男女ともに全国・大阪府と比較して少なかった。
 （肯定的回答 男子：本町88.1%、全国91%、大阪府89.6%、女子：本町78.4%、全国83.7%、大阪府80.8%）



中学校

運動について、「好き」「どちらかという好き」と答えた男子は全国・大阪府と比較して多かった。女子は「好き」「嫌い」と答えた生徒が全国・大阪府と比較してともに多く、二極化が見られる。
 （肯定的回答 男子：本町87.9%、全国87.5%、大阪府85.8%、女子：本町72.4%、全国75.5%、大阪府72.8%）



全体の概要についてⅡ（運動習慣等に関する調査より）

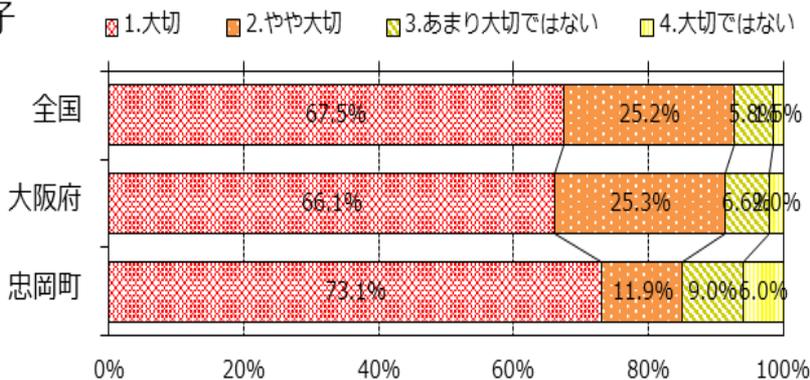
②「運動やスポーツは大切なものですか。」

小学校

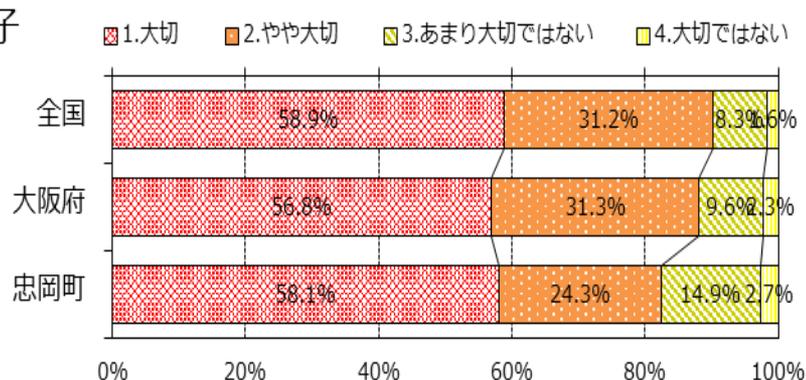
健康に運動は「大切」「やや大切」と肯定的に答えた児童は、男女ともに全国・大阪府と比較して低かった。男子は、「大切」「大切でない」と答えた児童が全国・大阪府と比較して多く、二極化がみられる。

（肯定的回答 男子：本町85%、全国92.7%、大阪府91.4%、女子：本町82.4%、全国90.1%、大阪府88.1%）

男子



女子

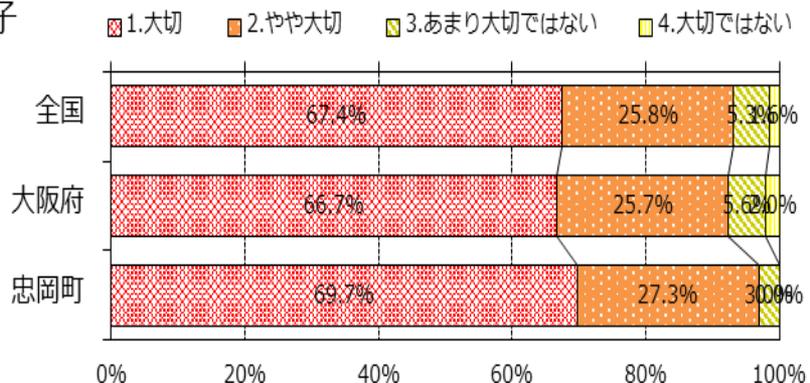


中学校

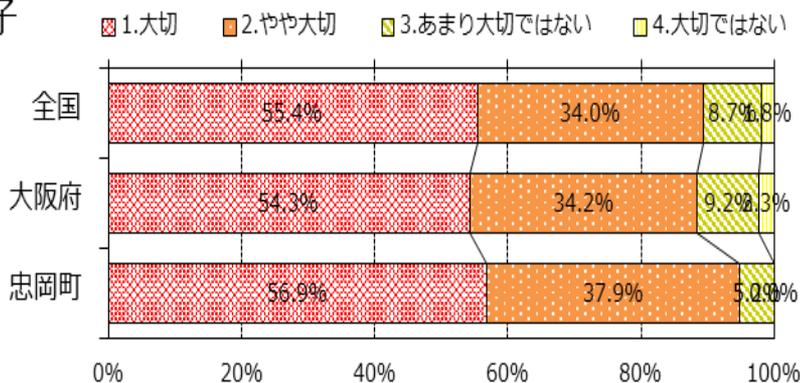
健康に運動は「大切」「やや大切」と肯定的に答えた生徒は、男女とも全国・府と比較して多かった。

（肯定的回答 男子：本町97%、全国93.2%、大阪府92.4%、女子：本町94.8%、全国89.4%、大阪府88.5%）

男子



女子



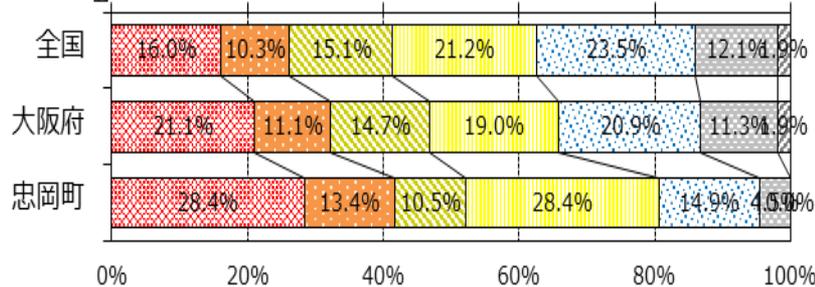
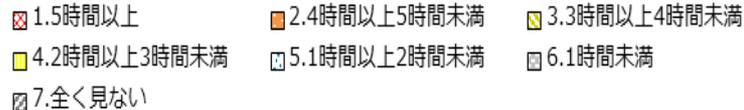
全体の概要についてⅡ（運動習慣等に関する調査より）

③「平日のテレビ・DVD・ゲーム・スマートフォン、パソコンなどの視聴時間は何時間ですか」

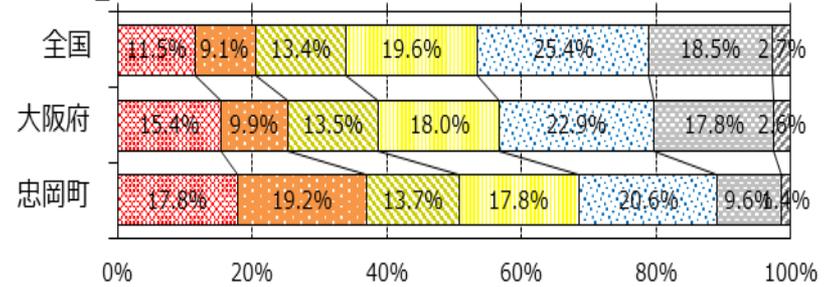
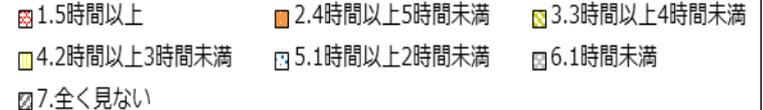
小学校

平日のテレビ・DVD・ゲーム・スマートフォン・パソコンなどの視聴時間が3時間以上に及ぶ児童は男女ともに全国・大阪府と比較して多かった。
 (男子:本町52.3%、全国41.4%、大阪府46.9%、女子:本町50.7%、全国34%、大阪府38.8%)。

男子



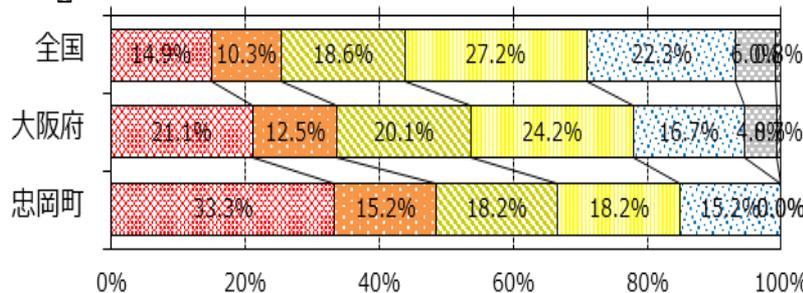
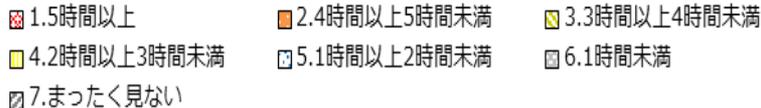
女子



中学校

平日のテレビ・DVD・ゲーム・スマートフォン・パソコンなどの視聴時間が3時間以上に及ぶ生徒は男女ともに全国・大阪府と比較して多かった。
 (男子:本町66.7%、全国43.8%、大阪府53.7%、女子:本町58.6%、全国42%、大阪府54.1%)。

男子



女子

